

いきる

せんじつまち ある とつせん ねが こえ か
先日町を歩いていると、突然「アンケートをお願いします」声を掛けら
れた。笑顔で「今、幸せですか。生き甲斐は何ですか」と聞かれて、私は
「うーん」と言ったまま、しばらく黙り込んでしまった。「生き甲斐」という
のは、つまり生きる意味というようなことなのだろう。最近は毎日、朝か
晩まで仕事に追われ、休みの日もたいてい接待でゴルフに行くやら、上司
の引っ越しの手伝いをさせられるやらで、家族と過ごす時間も少なく、自分
のことを考える時間などほとんどない。そんな時にポンと投げかけられた
「生き甲斐は」という質問だったので、本当に戸惑ってしまった。

じゅうだいこうはん にじゅうだい むちゅう おんがく い
十代後半から二十代にかけてはギターに夢中になっていて、音楽が生
き甲斐だと思っていた。妻の典子と付き合っているころは、彼女がすべてだ
と思っていたし、会社に勤め始めたころは、人から「働き蜂だ」と言われ
ても、これが天職だと思って仕事に燃えていた。娘の幸子が生まれた時は、
かわいくてかわいくて、「目に入れても痛くない」というのはこういうことだ
と思い、「生き甲斐」についてなど考えもしなかった。そして今、街角で思
いがけない質問をされて、私は黙り込むしかなかった。

いちど じんせい い い おも いま しあわ
たった一度の人生だと言われますが、どう生きたいと思ひますか。今、幸

せですか。生き甲斐は何ですか。ここに私が答えたアンケートのコピーが
あります。一度やってみて下さい。そして人生とは、生き甲斐とは何かを、
一緒に考えてみて下さい。